

## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 令和1年12月25日

事業所名: ちやぼとひよこしまなみ

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	1	3		利用者数及び資質に応じて、2つの部屋を有効に使用している。	10	1		室内は広々として、活動しやすそうである。	引き続き、2つの部屋を有効活用する。	
	2 職員の適切な配置	1		3	有資格者の常勤職員の募集を行った。	9	2			有資格者の募集を、引き続き行う。	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	1	3		児童が、安全に出入りできる中庭からの出入りを行っている。	7	1		3	中庭からの出入を原則に、強風時などの玄関からの出入を使用するなど、状況に応じた対応を行う。	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	4			利用後の清掃を毎日行っている。	10	1			引き続き、生活空間について、先生方で定期的検討する他、利用者と一緒に単純な清掃を実施する。	
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	2	2		本人の到達目標について、先生方間で協議している。					先生方間で、共通認識を大切ににする。	
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	4			評価内容に沿った改善を行う。					評価内容に沿った改善を行う。	
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	4			各種研修について、希望する場合を含め、積極的参加を奨励している。					引き続き、積極的参加を奨励する。	
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	3	1		保護者のニーズを取り入れている。	7	2		2	担当者会議等でのニーズや課題を分析し、引き続いて支援計画を立案する。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	4			支援に必要な内容を具体的に記載している。	7	1		3	より具体的支援内容を知りたい。	定期、あるいは要請あるごとに、具体的支援内容を説明する。
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	4			個別及び集団活動を適宜組み合わせた計画案にしている。					引き続き、個別及び集団活動を適宜組み合わせて計画案を立てる。	

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ		わからない
適切な支援の提供 (続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	3	1	見学とか遠足等を行うなど、適切な支援を行っている。	8	1		2	児童発達支援又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援を行う。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	3	1	プログラムの立案は、チームで行っている。					引き続き、チーム全体での立案に努める。
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	3	1	関係者で、活動プログラムの立案を行っている。	8	1		2	引き続き、単独ではなく関係者で活動プログラムを立案する。
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	3	1	長期休暇等を考慮した支援を行っている。					引き続き、長期休暇を考慮した支援を行う。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	2	2	ボードに記載するなど、確認の徹底を行っている。					引き続き、ボードに記載し、後から出勤する職員にも分かるようにする。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	2	2	必要な振り返りの情報や、必要な情報は共有している。					引き続き、振り返りの情報や、必要な情報を共有する。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	2	2	正しい記録を行い、必要な内容を保護者に連絡するなど、支援の検証や改善に努めている。					必要な情報の提供や、正確な記録を継続して行う。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	3	1	定期的モニタリングによる見直しが必要な場合は、見直しを行っている。					定期的モニタリング結果について、必要性を判断し活かす。	

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ		わからない	保護者の方のご意見
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	3	1		その児童を良く知る職員を参加させ、細かい情報の提示に努めている。						引き続きその児童を良く知る職員を会議に参加させ、会議が有効に行われるようにする。
	2 <b>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)</b> 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施				現在、該当事項なし。						現在、該当事項なし。
関係機関との連携（続き）	3 <b>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)</b> 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備				現在、該当事項なし。						現在、該当事項なし。
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	3	1		行われている。						引き続き、常勤職員を通じて、関係機関等との情報共有を行う。
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	3	1		そのような場合には、十分な情報提供を行っている。						他の事業所に移行する場合は、十分な情報提供を行う。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	2	2		センターの専門職員の意見も取り入れている。						引き続き、各センター等の専門職員と連携し、研修参加に努める。
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	2	1	1	行事等の機会を利用して障がいのない子どもとの活動の機会を提供している。	5	2		4	地域のイベントや園外活動にも参加できている。	引き続き、機会を捉えて、障がいのない子どもとの活動の機会を提供していく。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営		3	1	各お知らせ等により、関係者に知らせているが、利用関係者が主な来園者である。						今後、地域住民が気楽に来園していただくように、職員意識の改革や、行事内容を工夫する。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	4			行っている。	10	1			その都度、説明があり安心して	引き続き、丁寧な説明を行う。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	4			行っている。	9	2				引き続き、各計画につき、書面及び口頭で丁寧な説明を行う。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	4			機会を通じて、保護者に対するペアレント・トレーニングを行っている。	3	3	1	4		今後、今まで以上に、機会を通じて、ペアレント・トレーニングに効果的な題材等の提供に努める。
保護者への説明責任・連携支援 (続き)	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	4			連絡帳等を通じて行っている。	9	1		1		共通理解の徹底を図っているが、今後も行っていく。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	4			機会を通じて、保護者に対する悩み相談等の対応と助言に努めている。	7	3	1		定期的に面談もできているし、相談もできている。	継続して、保護者に対する悩みや相談等について、適切なアドバイス等の実施に努める。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	1	1	2	父母の会の連携の機会をより得られるように努めている。	2	3	3	2		今後も、保護者や父母活動の連携支援に努める。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	4			管理者を中心に適切に対応している。	7	1		2	施設長がすばらしい。	今まで通り、管理者を中心として、速やかに対応する。
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	4			電話や利用帳等を使用するなどし、配慮している。	9	1			連絡ノートや写真で様子がわかるので安心する。	引き続き、利用帳や電話、並びに口頭等により、意思疎通を行う。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	3	1		その都度、利用予定や活動内容を事前にお知らせしている。	6	2		2	HPができて、分かりやすくなった。	引き続き、連絡帳や用紙、あるいはホームページ等を有効活用し発信する。
10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	4			定期的の実施している職員会の場や研修の都度、注意喚起している。	9	1				今後も、各利用者のファイルは、施設可能な場所に保管するなど、個人情報の適正な管理に努める。	

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ		わからない
非常時等の 対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	4			訓練等を行った際に連絡している。	/	/	/	/	今後も、機会あるごとに連絡する。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	4			訓練等を行った際に連絡している。	/	/	/	/	今後も、機会を得て連絡する。
非常時等の 対応（ 続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	4			人権研修等を開催し、適切な対応に努めている。	/	/	/	/	引き続き、専門家による研修等を実施するなどし、適切な対応を行う。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	3	1		あれば、そのように行う。	/	/	/	/	身体拘束の事例はないが、あれば、そのように落ち扱う。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	4			医師の指示書に基づき対応する。	/	/	/	/	食物アレルギーの有無については、今後においても、医師による指示書だけでなく、聞き取りも行うなど、適切に対応している。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	4			事例があれば、事例集を作成し、情報を共有する。	/	/	/	/	事例があれば、関係者への連絡・情報の共有を徹底する。